

小6国語 出題のねらいと対策

1 漢字の読み書き 90.0%

ねらい：漢字の読み書きの知識を問う。

分析と対策：漢字の読みは、音と訓を正確に覚えること、書きでは文意を考えることが大切です。同じ部分を持つ同音の漢字は、漢字の意味を知り、使い分けができるようにしておきます。

2 ことばのきまり、熟語 85.0%

ねらい：文の書きかえ、強調語、副詞の呼応、文の組み立て、熟語の成り立ちの知識を問う。

分析と対策：(1)は主語の入れ替えを問う問題です。立場を変えることで「何がどうしたのか」がどう変化するかに注意します。(2)は強調する言葉の適切な使い方を問います。(3)は副詞の呼応を正確に答える問題です。本を読むとき、会話をするときにどのような使い方をしているか注意しながら力をつけましょう。(4)は修飾していることばについての問題です。文の意味を正確に読み取るためにも修飾していることばと修飾されていることばを見つけることに注意しましょう。(5)の熟語の成り立ちは、漢字が持つ意味に注意しましょう。

3 物語文の読み取り 65.3%

ねらい：物語のテーマ、物語の場面と出来事、登場人物の言動から心情を読み取る。

分析と対策：この物語では、弟が先生に怒られたことを知った兄が、弟の事情を思いやっている内容を描いています。(1)は、登場人物の行動の理由や様子を読み取る問題です。(2)では、言動や心

情を表現することばの使い方の理解を問う問題です。(3)は登場人物の気持ちの変化を読み取る問題です。(4)は登場人物の行動の意味を読み取る問題です。(5)は文章の前後の内容が把握できているかを問う問題です。(6)は登場人物の考えについて読み取る問題です。(7)は登場人物の人物像を読み取る問題です。文章全体から読み取りましょう。

4 随筆の読み取り 53.9%

ねらい：筆者の思いを、具体例などをふまえて読み取る。

分析と対策：この随筆では、スマホの例をきっかけにして、夢中になることの大切さを述べています。「夢中になること」への「私」の思いを読み取ります。(1)は脱文がどこにあてはまるかを考える問題です。(2)は指示語の内容を読み取る問題です。前の部分から必要な要素をつかみまとめましょう。(3)は具体例の役割を把握する問題です。(4)は文脈から適語を選ぶ問題です。(5)は「私」の考えを深く読み取るための問題です。「私」の推測の根拠を読み取りましょう。(6)は筆者の意図をつかむために、文章中で用いられている言葉にこめられた意味を読み取る問題です。(7)は文章全体を通しての筆者の考えを問う問題です。選択肢に関する内容にあたる部分を文章中から探して、一つひとつ照らし合わせていきましょう。

全体の平均点は70.8点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。